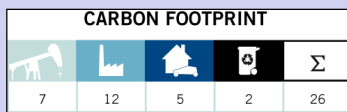
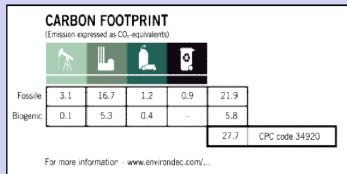


スウェーデン

- インタビュー日
 - 2009年11月23日-24日
- ヒアリング先
 - IVL Swedish Environmental Research Institute Ltd.
 - Bureau Veritas Sweden (BV)
 - The Swedish Environmental Management Council (SEMCo)
- 概要
 - スウェーデン(EPDプログラム)ではISO14025に基づき既存のタイプⅢプログラムをベースにCarbon Declarationを発行。
 - 現在はclimate declaration取得にはEPD取得が条件。
 - 中小企業は個人専門家に、大企業は認証機関に、検証を頼むことが多いようである。

EPDプログラムの検証タイプ

検証タイプ		設定された力量に関する要求事項への適合性を評価する組織
外部検証	個人専門家(外部検証員)	IEC
	認証機関	認定機関
内部検証	認証機関	認定機関



Climate Declarationのラベル



Climate Declaration

Climate Declarationの発行状況

製品カテゴリ	宣言数	参加国数	参加企業数
エネルギー	6	4	5
食品	4	2	4
機器	16	3	10
金属	5	3	3
ゴム、プラスチック、ガラス、化学	13	3	9
サービス	10	2	7
繊維、家具等	3	2	2
木材・紙製品他	8	4	6

- 検証を行う専門家・認証機関への要求事項
 - ✓ 製品認証に関する一般的力量
 - ISO/IEC ガイド65:製品認証機関に対する一般要求事項
 - ✓ EPDの検証に特有なる力量
 - 産業や製品に関連する環境問題の一般的知識
 - 当該製品もしくはサービスのプロセスや知識
 - LCA手法に関する詳細な知識
 - 環境ラベル・宣言及びLCAの分野の関連規格に関する詳細知識
 - EPDの概念が適用される規制的枠組みに関する知識
 - 当該EPDプログラムに関する詳細知識
 - EPD検証の経験

上記は、外部検証のみならず、プロセス認証(内部検証)にも適用される。
 ※個人専門家(外部検証員)の評価として、検証員の現場での作業がランダムにサンプルチェックされることがある。

- 認定機関の承認
 - ISO/IEC 17011やISO/IECガイド65参照

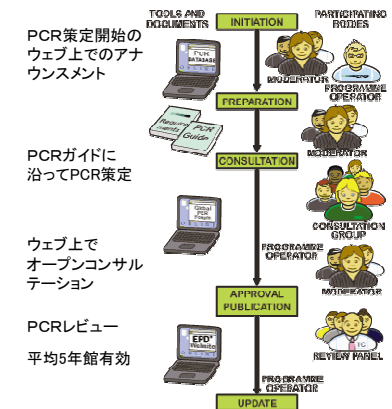
検証アプローチ

①データの検証、宣言の検証

独立した検証では以下をレビューする。

- LCA計算に使われたデータ
- PCRで確立された計算ルールへの適合性、計算方法
- 宣言の環境パフォーマンスの表示
- 追加的環境情報
- 検証報告書の中に用いられたレビュー等に関するドキュメント

②PCRレビュー、発行までのプロセス



近況

- これまで、EPDは、ほぼ認証機関による検証(外部検証)だったが、2009年3月、認証機関に対して、新たな要求事項(セクターに関する知識・力量)が求められ、その要求事項について合意がなされないままである。プロセス認証はまだパイロット段階である。
- 外部検証で、個人専門家と認証機関が対等な立場でこれまで扱われてきたが、ここに来て、認証機関にのみ要求が課されることに反発があるらしい。セクター分類の定義として、CPCの分類ではセクターの分類が細かすぎるようである。
- まだ14065や14066のclimate declarationへの適用を検討していない。LCAやEPDの立場から、14065はLCA/EPDの適用に対し曖昧すぎる記述が多いと感じる。14065を適用するとその曖昧さから、検証員間で判断に差が生じる可能性がある。14066も同様と感じる。1